

「市民の根ざした活動を」

植中みやこさんとは、30年来のボランティア仲間です。みやこさんは、15年前に旧甲西町の議員になつてからも、変わらずボランティア活動を一緒に続けています。

相談を、と聞けば、すぐとんで来てくれます。議員になった当初は、もつと他にやるべき仕事があるのでは、と悩んだ時期もあったようです。しかし、重い障がいのある子どもさんが、「周囲のたくさんの人に支えられて生きた22年間を考えると、その方たちに直接恩返しはできなくても、議員として多くの人たちのお役にたてるのは本当に良かった、と思えるようになった」のは、仲間としてうれしいことです。議員の不祥事がいろいろ報道されていますが、そんないい加減なことと縁のない、市民派を貫くみやこさん、これからも困った人の応援をしてあげてくださいね!!

(菩提寺地区 女性)

みなさんのご意見をお寄せ下さい

植中みやこを育てる会

事務所 湖南省北山台1丁目5-6

TEL FAX 0748-74-1060

「ぶらうにーおばさんニュース」を配布して下さるボランティアを探しています。お家のご近所のわずかな部数でも結構ですので、ぜひご連絡をお願いします。

ご相談もお受けしています

“何でも相談”安心ネットワーク

代表 植中みやこ

なんでも困ったことは、お気軽にご相談ください。プライバシーは絶対守ります。

TEL FAX **0748-74-1060**

<http://www9.plala.or.jp/u-miyako/>

植中みやこ活動日誌(8月～10月)

- | | |
|------------------------------------|-------------------------------|
| 8/2 平和祈念のつどい | 17 菩提寺小学校クラブ活動ボランティア |
| 3 湖南省障がい児者団体連絡協議会 | 菩提寺まちづくりセンターまつり実行委員会 |
| 5 菩提寺歴史文化資料室運営協議会 | 18～19 議会福祉教育委員会 |
| 7 介護予防サロンボランティア | 20 湖南省障がい児者団体連絡協議会 |
| 8 精神保健相談業務 生涯学習ボランティアの会 | 23 学童保育所相談業務 |
| 12 山村留学校見学 | 25 議会本会議 議会報告会実行委員会 |
| 18 小学校廃校跡地活用事業(企業誘致工場)見学 | 26 サービス付き高齢者向け住宅開所式 |
| 19 議会決算常任委員会協議会 | 27 菩提寺保育園運動会 障がい者スポーツ教室ボランティア |
| 20 介護保険相談業務 | 28 市民スポーツカーニバル |
| 21 発達支援相談業務 | 29 税務相談業務 精神保健相談業務 |
| 22 通学路相談業務 | 30 ビスガケアハウスボランティア |
| 23 障がい者スポーツ教室ボランティア | 10/1 菩提寺歴史文化資料室運営協議会 |
| 24 高齢者を地域で支える勉強会 | 2 議会決算常任委員会 介護予防サロンボランティア |
| 25 甲賀病院議会研修会 就労相談業務 | 菩提寺歴史文化資料室運営協議会 |
| 26 議会福祉教育常任委員会 生涯学習ボランティア(岩根学童保育所) | 3 生涯学習ボランティアの会 農道相談業務 |
| 27 議会全員協議会 | 4 湖南省制10周年記念式典 |
| 28 議会報告会実行委員会 | 7 議会福祉教育委員会 会派代表者会議 |
| 29 ビスガケアハウスボランティア | 子育て支援相談業務 |
| 30 北山台夏祭り | 8 甲西北中学校地域ボランティア |
| 31 身体障がい者更生会ふれあいぶどう祭り | 菩提寺小学校クラブ活動ボランティア |
| 9/1 税務相談業務 | 11 障がい者スポーツ教室ボランティア |
| 2 議会本会議 決算説明会 発達支援相談業務 | 14 就労相談業務 |
| 3 観光客誘致相談業務 | 15 社会福祉法人さつき会理事会 |
| 4 介護予防サロンボランティア 通学路相談業務 | 18 身体障がい者更生会グラウンドゴルフ大会 |
| 5 介護保険相談業務 生涯学習ボランティアの会 | 19 菩提寺4区合同運動会 |
| 7 相談実技研修会 精神保健相談業務 | 20 議会全員協議会 |
| 8 グループホーム宿泊ボランティア | 23 障がい者計画策定委員会傍聴 |
| 9 議会本会議(一般質問) 就労相談業務 | 24 ビスガケアハウスボランティア 子育て支援ボランティア |
| 10 議会本会議 議会報告会実行委員会 | 25 「子育て親子のつどい」ボランティア |
| 11～12・16 決算常任委員会 医療相談業務 | 障がい者スポーツ教室ボランティア |
| 13 甲西北中学校体育祭 発達支援相談業務 | 27 甲賀病院議会 |
| 14 精神保健相談業務 介護予防サロンボランティア | 29 議会全員協議会 甲西中学校文化祭ボランティア |
| 16 北山台歳寿会ボランティア | 30 市外部監査委員会傍聴 菩提寺歴史文化資料室運営協議会 |



植中みやこ [湖南省議会議員]

ぶらうにーおばさん ニュース

発行責任者 黄瀬 昇

2014年11月

第53号

くらしのねがいを市政に!



福祉のまちづくり

秋も深まってまいりました。秋空のもと、市内各地でさまざまなイベントが開催されています。

夏から秋にかけては、昨年に引き続き、豪雨や台風、さらには御嶽山の噴火等もあり、今更ながら人智のおよばない自然のすごさ・恐ろしさを感じました。被災されました方々に、心からお見舞い申し上げます。

また、世界のあちこちでは、いとも簡単に命を奪うような紛争が続いています。イベントでたくさんの笑顔に出会うたび、自分たちの平穏な日常に感謝する日々です。

〈9月議会報告〉

9月定例議会では、湖南省の25年度会計決算が認定されました。一般会計・特別会計(健康保険・介護保険等)・企業会計(水道事業等)合わせて、歳入(年間収入)総額は316億8412万円、歳出(年間支出)総額は311億2482万円、差引5億5930万円の黒字となっています。

一般会計では、実質収支は4億2386万円の黒字ですが、25年度だけ(単年度収支)をみると6574万円の赤字です。また黒字の大部分が繰りこし事業になっており、やつぎばやに出た国の施策や、昨年9月の台風18号災害復旧の遅れ等の理由はあるものの、より適正・計画的な予算編成につなげるよう求めました。

歳入の43.8%を占める市税の徴収率は、昨年より0.9ポイント上がっています。担当部局の努力を評価し、税の公平負担の観点から、引き続き徴収率のアップを要望しています。

市債(市の借金)は、約235億円、中には合併特例債等、国の交付金で補てんされるものもありますが、市民一人あたりにすると約43万円となります。後の世代に残す借金として、投資に値する事業か、充分に見極めが必要で。

子育て支援関係では、国の子育て三法をふまえ、幼稚園と保育園を一体化する認定子ども園や、3才未満児をあずかる小規模保育所等を設置する条例が決まりました。学童保育所もふくめて、職員の待遇改善をはじめ、保育の質を落とさない進め方を、しっかりとチェックしていきます。

BROUNIE...

ブラウニーは伝説の中に出てくる妖精です。疲れている人、困っている人の仕事をこっそり、ひそかに手伝うと言われています。「ブラウニーのようにまちの人たちのために働きたい」植中みやこの願いです。

〈一般質問〉

教育現場の課題改善を

【問】4月に実施された全国学力テストの結果を一つの指針として、きめ細かな学習指導につなげていかなければなりません。学習指導要領の改定時から、教科書の内容が4割程度増えていますが、子どもたちには十分に教えきれ、十分に理解できているのでしょうか。

学習状況調査では、携帯電話やスマートフォンの使用時間と成績の相関性がはっきり出ており、ルールを守る使い方により、ラインいじめ等も防げると思います。また、家庭の貧困の影響も指摘されているところです。

【答】学力テストの結果は、全国平均との差がありますが、無答率は小学校で大きく改善しています。授業改善やフォローアップ調査等により、学力向上策の成果が出つつあります。

【問】不登校やいじめ防止の対策、薬品・薬物の正確な啓発教育も急がれます。

【答】不登校は長期化・家庭支援が必要なケースも多く、深刻化しないよう早期対応を進めています。

小中学校では、薬物乱用防止教室の実施や保健等の授業で、タバコや薬物が人体に及ぼす影響について指導しています。

1月に「いじめ防止対策基本方針」をつくり、各学校の取り組みを強化するとともに、



心の教育副読本
「伝えたい故郷の話」
湖南市教育委員会

子どもが主体となっていじめをなくす取り組みを進めます。メールやSNSを介したいじめも出てきており、携帯電話の使い方は、子ども・保護者・教員向けの研修をしています。

【問】国からは、やつぎばやに新しい教育方針が出ています。土曜授業や小・中一貫教育、公立学校の統廃合についての考えは？

【答】現在、地域の力を借りて、9校で「土曜日授業」を実施しています。

小・中一貫教育や公立学校の統廃合は考えていませんが、小・中連携を重要視しています。



中学生先生と一緒に土曜日授業

【問】福祉教育の推進を

【答】「ともに学び、ともに生きる社会の創造」ととらえている福祉教育は、大切にしてきた人権教育や特別支援教育と相通じるところがあり、さまざまな教育活動に取り入れていく必要があると考えています。

【問】教師の長時間勤務・負担の大きさも、子どもにしわ寄せがいくのでは、と心配です。

【答】小・中学校の教員の3割が20時をすぎても仕事をしており、会議内容の見直しやノ一部活デー等の方法を考えています。地域の力を借りながら、教師本来の、教材研究や子どもに向き合う時間を増やしていきたい。

あなたと始める あなたと考える 誰もが安心して暮らせるまちづくり

地域の支えあい活動に介護専門職の支援を

【問】高齢化に伴い、介護の必要が高まる一方で、担い手不足からの介護力の低下が懸念されます。認知症の人の対応や身近な助けあい等、地域のニーズにあわせた取り組みができるかがポイントになってくると思います。地域では、互いに支えあう必要性を感じながらも、進め方がわからない、という声を聞きます。

【答】今年から設置した認知症地域推進員や地域支援センターを中心に、助言・協力をしていきます。湖南市ならではの助けあい・支えあいのしくみづくりや、認知症高齢者等の地域見守り体制づくりの観点から、地域の支援体制のあり方を検討していきたい。



ぶらうにーお婆さんの
ぼけっとから
トピックス



明るく乳児用ベッドもある姉妹都市比布町の図書館



7月31日 野洲川子ども川遊びイベント



建設の進む新菩提寺まちづくりセンター



はじめての菩提寺学区議会報告会



毎議会、一般質問をしています

会長あいさつ
植中みやこを育てる会
会長 黄瀬 昇

平素より当会の活動にご指導ご協力たまわりまして、誠にありがとうございます。先日ある雑誌を読んでいます、「福祉の充実について」考えました。

福祉を向上させていくことは好ましいことであり、大いに推進されていいと思います。問題は、誰がそれを生み出すかです。昨今の二つの風潮として、国民は国がいろいろやってくれるだろうと期待し、国は国民の税金を頼り、足りなければ増税したらいいという安易な考えのように思えます。互いが何とかなるだろうと...しかし、福祉を高めていくのに必要な資金はすべて、国民が営々として働き、生み出した税金にほかならないのです。つまり福祉を行なうのは形の上では国であっても、国民なのです。そういう認識を深くし、福祉の向上のためには、お互い何をすべきかを考えることがきわめて大事なことだと思います。

湖南市・滋賀県の行政側も、市民・県民も箱ものばかりに眼を向けず、心のこもった「やつておいて良かった」と、あとの世代に言えるように、しっかりと考えて進めて行かなければなりません。

当会も植中議員と力をあわせてだれもが住みよいまちづくりにがんばってまいります。